

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、日ごろ勉強している心理学が英語ではどう書かれているか、英語で表現するにはどう書けばよいかを学びます。そのために、特定の領域に限ることなく、英語で書かれた心理学全般に関するテキストを多く読み、まず英語文献に慣れてください。それから、単に英語から日本語に変換するだけでなく、内容も理解できるようになりましょう。英語を道具として使えるようにすること。知っておいて便利な英語表現も学習してもらいます。内容に補足が必要な場合は解説します。

2. 授業の到達目標

学生は、英語文献の内容を理解できます。
学生は、英語文献の内容を日本語で要約できます。
学生は、英語で心理学上の課題や考えを表現できます。

3. 成績評価の方法および基準

小テスト(50%)
課題レポート(50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

Allyson Wesely & Robert McEntarffer Barron's AP Psychology Premium 2022-2023 (ISBN 978-1506278513) Barrons Educational Services

参考文献

参考文献などについては随時紹介します。

5. 準備学修の内容

文献の内容を理解しながら、わかりやすい日本語に解釈しておいてください。

6. その他履修上の注意事項

授業で扱う文献は初回授業でお知らせします。授業の進め方は相談して決めましょう。各回の内容は変更することがあります。

7. 授業内容

- 【第1回】 <オリエンテーション>
授業の目的、授業方法、成績評価などの説明
- 【第2回】 <History and Approaches>
心理学史について英語で学びます。
- 【第3回】 <Methods>
心理学の方法について英語で学びます。
- 【第4回】 <Testing and Individual Differences>
個人差について英語で学びます。
- 【第5回】 <Personality>
パーソナリティについて英語で学びます。
- 【第6回】 <Psychological Disorder>
精神疾患について英語で学びます。
- 【第7回】 <Treatment of Psychological Disorder>
精神疾患の治療について英語で学びます。
- 【第8回】 <Developmental Psychology>
発達心理学について英語で学びます。
- 【第9回】 <Motivation and Emotion>
動機づけと情動について英語で学びます。
- 【第10回】 <Sensation and Perception>
感覚知覚について英語で学びます。
- 【第11回】 <Learning>
学習について英語で学びますv
- 【第12回】 <Cognition認>
知について英語で学びます。
- 【第13回】 <Biological Bases of Behavior>
行動の生物学的基礎について英語で学びます。
- 【第14回】 <State of Consciousness>
意識について英語で学びます。
- 【第15回】 <Social Psychology>(オンライン)
社会心理学について英語で学びます。